

平成30年度 PPDC Aサイクル表

台帳番号 平成30年度 12番

当初起案日 平成30年 2月28日

所 管 議会運営委員会

担当者 職・氏名 次長 小茂出 健

サイクル	年 月 日	内 容 等
計画 Plan	30. 2. 28	議会運営委員会を開催し、計画を次のとおり決定 誰が：議会運営委員会が いつ：4月18日（水）～19日（木）に どこで：議会改革・運営面における先進地へ 何を：議員報酬の減額規定について、政務活動費後払いなどを なぜ（何のために）：本市の議会運営に役立たせるために どうする：視察する
手順・ 経過 Process	30. 2. 28 30. 3. 01 30. 3. 02 30. 3. 08 30. 3. 23 30. 3. 24	正副委員長と日程、視察先について協議・決定 相手方へ連絡（内諾） 委員会で視察日程の確保・決定 相手方へ依頼文を送付 より充実した視察となるよう、委員会で事前に日程等の内容を再確認 視察資料の作成
実行 Do	30. 4. 17 ～ 4. 18	視察（委員6名、正副議長、事務局2名） ○青梅市議会（議員報酬の減額規定について） ○栃木市議会（政務活動費の後払いについて）
検証 Check	30. 5. 22	全員協議会にて行政視察報告（委員長報告） ・青梅市議会では多摩地区の先陣をきり条例制定を行ったとのことであった。条例制定までの経緯・手順・方法について参考となる事項が多かった。 ・長期間欠席した場合は、厳しく対応すべきだという事が議員の一致した意見であったとのことである。 ・栃木市議会では、政務活動費の支出について、透明度・公開度を高める検討を行ってきた。 ・後払いのメリットは、「使い切り」、「駆け込み」が払しょくできる。 ・デメリットとしては、議員が立て替えなければならないことが、経済的

		<p>負担の増となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立替払い方式では、本来の議員活動が制約される恐れも感じた。
改善 Action	<p>30. 6. 19</p> <p>30. 8. 24</p> <p>31. 3. 22</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・政務活動費の前払い・後払い方式については、視察後の検証結果を踏まえ、参考としながら、今後、より透明性を高める方法を継続して検討していくこととした。 ・議会内に、「議会改革検討会」を設置して、議員の職責や、市議会への市民の信頼確保を図るため、他市議会の事例も調査し、議員の報酬等の特例に関する条例の内容について慎重に検討を行っていくこととした。 ・議会提出議案として、議員が長期にわたって市議会の会議等を欠席した場合に、欠席期間に応じて議員報酬及び期末手当を減額することを規定した条例を制定した。